

令和4年度第2回つくばみらい市環境保全審議会 会議録

- 1 開催日時 令和4年1月12日(木)
午後2時30分から午後3時30分
- 2 開催場所 つくばみらい市役所伊奈庁舎 3階 大会議室
- 3 出席委員 天野 一男 委員 望月 孝史 委員 深谷 慶仁 委員
柚山 義人 委員 元田 治 委員 山野井周一 委員
松崎 清 委員
- 4 欠席委員 石村 章子 委員
- 5 事務局 生活環境課
課長 中村 靖 課長補佐 飯村 昌之
主査 羽生 順一 主幹 幸田 武之
- 6 傍聴人 0名

7 議事内容

・開会	午後2時30分開会
・会長あいさつ	天野会長あいさつ
・議事	天野会長が議長となり議事を進行する。 天野議長 会議の成立について報告
・報告	天野議長 報告 第1回環境保全審議会の意見等に対する回答について事務局より説明をお願いします。 事務局 前回の審議会で意見のあった7事業について意見、回答の説明を行う。 天野議長 説明が終わりましたので内容について意見、質問はございますか。 深谷委員 アライグマは駆除できるが、ハクビシンについては特定外生物に該当していないため駆除できないということで、地元の方が困っており、県や国に市から陳

情や要望を行うことは出来ないか。

事務局 県や国との話し合いの際に地元の方が困っているというお話は出来るかと思います。

深谷委員 地元の方が育てた野菜が食い荒らされるということを知ることがあるので、少しずつでも事例など挙げられないかと思いました。

事務局 担当課から県や国に伝えていただくよう話します。

望月委員 ハクビシンは特定外来生物ではないので、アライグマのような駆除はできませんが、地元の方が農作物等の被害を受けている場合は、狩猟免許を持った方が捕獲の許可を取っていただいで、駆除することは出来ます。

松崎委員 カーボンニュートラルに向けた長期的な取組の目標と、年度ごとにどのような施策を考えているか。

事務局 地球温暖化対策実行計画について、市の温室効果ガス排出量の削減目標は、2026年度までに2013年度比で35%削減を目指しております。今後は公共施設への再生可能エネルギー導入や、事業者や一般家庭においても再生可能エネルギーを導入してもらえよう計画の策定を考えております。

松崎委員 企業として2040年までにカーボンニュートラルを目指しているところですが、市においても2050年までの具体的な施策やスケジュールを検討された方がスムーズだと思います。

柚山委員 1-1-4 建設機械のバイオマス燃料について現在、国交省や経産省、農水省がオブザーバーに入っていて規格を策定中ですので、参考までに情報提供いたしました。1-1-8について遊休農地の対策状況の実態がよくわかりました。1-3-6では農水省でも再エネ設備導入を奨励しております。2-3 ゼロカーボンについて、広報紙で市長がお話ししておりました。具体的な施策の展開を今後行っていただきたい。

天野議長 1-1-8 の農地転用についてどういった内容か。

事務局 農地転用というのは元々農地であったところを太陽光発電設備や道路などの開発によって地目変更することです。

天野議長 農地から太陽光への転用がどんどん増えており、農地が少なくなることの懸念があり、市としてはその辺のバランスを考えているのか。

事務局 太陽光発電設備は事業者が設置して行っているので、それを規制するのは難しいところです。

柚山委員 太陽光発電設備設置に不適切な事案が一部増えてきているので、そういった事案を防ぐことと、そのような事業者へのペナルティを科すことなどが必要では。他自治体では国任せではなく、独自に規制等を行っている事例がありますので、そういった事例も参考にしてもらえればと思います。

天野議長 市でも不適切な事案が発生したことがあるか。

事務局 ありましたが、市が間に入り、事業者と地元住民との間で対策についての同意書を結びました。

元田委員 市内において農地でのソーラーシェアリング事例はありましたか。

事務局 昨年1件事業者から相談がありましたが、土地の契約関係でうまく行かず、実現しなかった事例はあります。

元田委員 2-3 について高砂熱学工業だけでなく、市民や団体、他企業などに意見がもらえれば、更なるアピールになると思います。

事務局 今回の回答につきましては、高砂熱学工業と連携して事業を行っていると記載させていただきましたが、次何かありましたら、そういったものを載せられればと思います。

天野議長 高砂熱学工業が行った公共施設への太陽光発

電設備のポテンシャル調査結果は公表されるのか。

事務局 ポテンシャル調査の結果については、今のところ公に公表する予定はありませんが、それを基に市長と協議し、なるべく早く公共施設へ設置できるように進めて行きます。

元田委員 市との連携の中で作成したものなので、予備調査としての意味合いが強いものです。今後、市で検討業務として行う際に、きちんとした報告書を作成していただければと思います。

山野井委員 農地から転用しての太陽光発電設備がどんどん増えている。市がある程度規制しないといけないのでは。自分は設置に反対。遊休地転用は倉庫など太陽光以外が良いのでは。個人的意見のため参考までに。アライグマの捕獲檻を設置した後、ハクビシンが捕まってしまったらどうするのか。

望月委員 ハクビシンは狩猟免許を持った者が申請して許可を得てから捕獲することになっております。他の方法としては捕獲した場所から離れたところにリリースするなどがあります。

天野議長 様々なお意見がありましたので、事務局は整理をして、今後の施策の実施に反映していただきたいと思えます。

事務局 天野議長ありがとうございました。

・その他

次に『その他』について、事務局から説明いたします。今回審議していただいた『第1回環境保全審議会の意見等に対する回答について』、後日市ホームページにて公表いたします。

委員の皆様から何かございますか。

・閉会

ただいまをもちまして、令和4年度第2回つくばみらい市環境保全審議会を閉会いたします。

午後3時30分閉会

